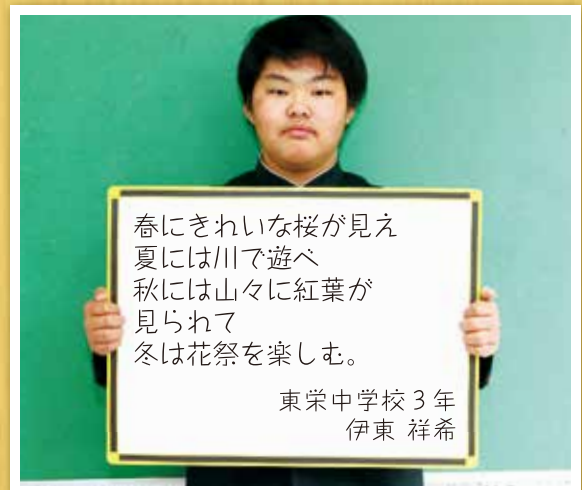
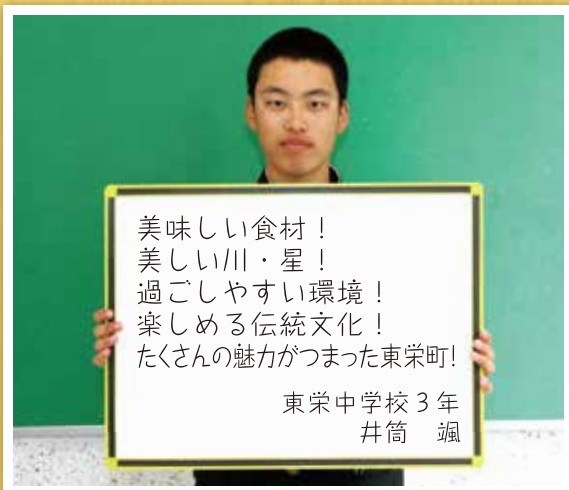
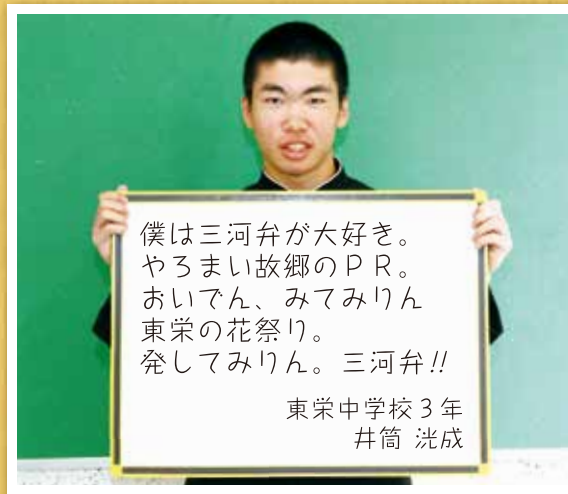
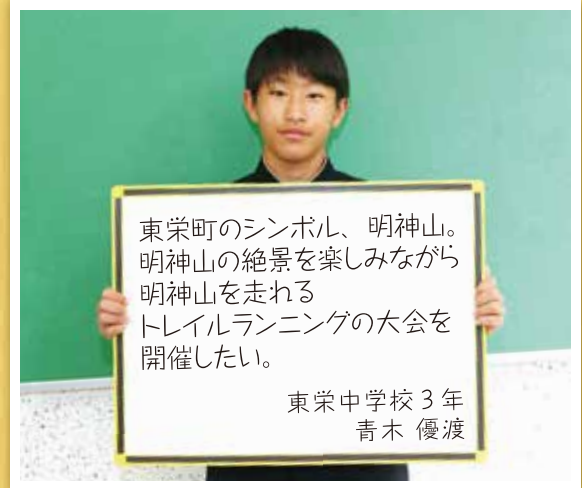
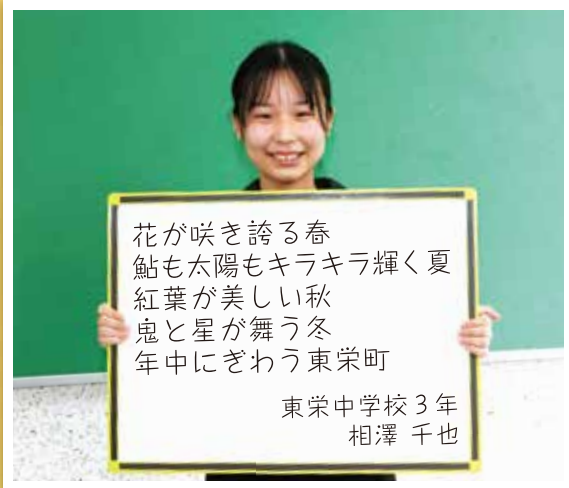




# 議会だより

# とうえい



# 6月定例会

会期：6月8日から6月16日までの9日間。  
 上程された案件は、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算3件、専決処分の承認6件、同意案2件、報告9件、計画変更2件、その他議案1件。  
 審議された案件は全会一致または賛成多数で可決しました。

## 6月補正予算関連事業

### 【一般会計】

- **アスベスト含有事前調査委託料** ..... **724万9千円**  
 旧東栄小学校校舎・青年の家・産業会館の解体に向けたアスベスト含有調査
- **町営バスDX化関係備品購入費** ..... **35万2千円**  
 保健福祉センター内に町営バス運行案内ディスプレイの設置
- **薬局進入路整備工事** ..... **176万円**  
 東栄診療所に隣接する薬局への進入路の整備

### 【国民健康保険 特別会計】

- **新施設移転委託料** ..... **191万8千円**  
 東栄診療所及び保健福祉センターの稼働に伴う備品等の運搬搬入

### 【簡易水道 特別会計】

- **三輪簡易水道中継槽移転設計業務委託料** ..... **2,156万円**  
 奈根ヨラキ地内において月バイパスの残土処理場の計画変更による三輪簡易水道中継槽移転業務委託料
- **減圧弁取替工事** ..... **126万3千円**  
 新畑地内の減圧弁の不具合により取替

### 【東栄診療所 特別会計】

- **遠隔読影委託料** ..... **252万2千円**  
 患部のCT画像の分析を専門家に外部委託

## 全員賛成で原案どおり可決した案件

- 令和4年度東栄町一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認
- 令和4年度東栄町簡易水道特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認
- 令和4年度東栄町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 令和4年度東栄町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 令和4年度東栄町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
- 令和4年度東栄町一般会計補正予算(第2号)
- 令和4年度東栄町簡易水道特別会計補正予算(第1号)
- 令和4年度東栄町特別会計補正予算(第2号)
- 東栄町指定金融機関の指定
- 東栄町教育委員会委員の任命
- 東栄町固定資産評価審査委員会委員の選任
- 東栄町辺地総合整備計画の変更

## 賛否が分かれた案件

○=賛成 ×=反対

〈議席順〉

議案 (議長は採決に加わらない)	浅尾もと子	伊藤紋次	伊藤真千子	山本典式	伊藤芳孝	森田昭夫	加藤彰男
令和4年度東栄町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認	×	○	○	○	○	○	○
令和4年度東栄町簡易水道特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認	×	○	○	○	○	○	○
令和4年度東栄町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認	×	○	○	○	○	○	○
令和4年度東栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認	×	○	○	○	○	○	○
東栄町過疎地域持続的発展計画の変更	×	○	○	○	○	○	○
令和4年度東栄町一般会計補正予算(第2号)	×	○	○	○	○	○	○
令和4年度東栄町簡易水道特別会計補正予算(第1号)	×	○	○	×	○	○	○

## 定例会審議結果

## 全員賛成で原案どおり可決した案件 (会期:5月16日)

- 東栄町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 東栄町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
- 東栄町議会委員条例の一部改正
- 東栄町町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認

## 賛否が分かれた案件

○=賛成 ×=反対

〈議席順〉

議案 (議長は採決に加わらない)	浅尾もと子	伊藤紋次	伊藤真千子	山本典式	伊藤芳孝	森田昭夫	加藤彰男
東栄町職員の給与に関する条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○

## 臨時会審議結果

## もくじ

- 6月定例会報告(審議結果・委員会・討論) ..... P2-5
- 一般質問ダイジェスト ..... P6-10
- わたしの町とうえい／人生なかよく ..... P11
- 議会活動報告／議会・管内視察／9月定例会予定 ..... P12

## 5月臨時会

### 東栄町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

**問** 人事院勧告に基づき町職員の期末手当を減額する内容である。

①各種手当を除く給与月額が22万1883円の正規職員（平成30年度の職員平均）、②報酬月額17万5千円の会計年度任用職員の保育士は、いくら減額されるか伺う。

**答** 6月期の期末手当の減少額と特例措置による調整額を合計した影響額は、役職加算や扶養手当・昇給なしの前提で、①4万9923円、②3万9375円。

**問** 会計年度任用職員は1年間の雇用契約である。この議案は、すでに終了した前年度の雇用契約に遡及して一時金の返還を求める内容だ。蒲郡市は、会計年度任用職員制度の趣

旨に馴染まないとして、遡及適応しない。町は、会計年度職員からの調整額の徴収をやめるべきだ。

**答** 会計年度任用職員は1年契約だが、継続した雇用と見なさなければ6月期の期末手当に在職期間率をかけて減額しなければならなくなる。



### 東栄町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

賛成6名・反対1名

**反対** 浅尾もと子 議員

東栄町の職員給与は県内最低水準だ。会計年度任用職員の給与はさらに厳しい。3月求人の時給は、子育て支援員980円、とうえい保育園1040円。設楽町と同じ職種で最大200円の差がある。人事院

勧告に強制力はなく、町の裁量で据え置きできる。一時金の大幅減額は、コロナ禍で奮闘する職員の働き甲斐を損ない、地域経済を冷え込ませる。

**賛成** 森田 昭夫 議員

東栄町は日本の国の一部である。大きな自治体は独自の算定で行っているところもあるが、裏付け・根拠のない自治体は、国の人事院勧告を当然受け入れるべき。給与は高ければ高いほど職員は喜ぶが、その分、住民サービスは低下する。地域格差もあり、他市町村と比較するのではなく、報酬審議会等で審査していただくのが適当であり、国の勧告通りの提案に賛成する。



## 6月定例会

### 総務経済委員会質疑

#### 過疎地域持続的発展計画の変更

**問** 計画には「子育て支援センター」について

は、現在の建物を機能移転後も他の目的で活用できるか検討する」とある。活用の方向性とスケジュールを伺う。

**答** 11月に子育て支援センターを移転する。建物を活用してくれる方を探し、いなければ除却（取壊し等）も考えたい。

**問** 計画には、緑風園を「長期的に利用できるよう計画的に修繕を行っていく」とある。町長は、3月議会で「一時受け入れはもう少し時間をかけて協議」とのべた。町は「緑風園のあり方について再検討」とした。検討の結果と、今年度の利用状況・人員体制を伺う。

**答** まだ検討中。病床がなくなった影響が分からない状態であり、いまケアマネ、包括支援センター、在宅サポートセンターから意見を聞いているが、緑風園が何かの代替施設にしなければならぬ状況は出ていない。もう少し検討が必要だ。今年度の利用状況は、4月0名、5月1名。人員体制は、日勤が原則1人、夜勤は利用者がいる場合1人。

**問** 計画には、東栄医療センターと下川診療所を「財源が確保出来次第、解体していく方針」とある。解体費用の見積額と財源の見通しを伺う。

**答** 具体的に進んでおらず、詳細は伝えられない。個別計画の計画期限である令和8年に向けて考えていく。現在、見積り等はあるっていない。4月からアスベスト等の調査が義務化され、アスベストが検出されるかどうかで見積額が大きく変わるため、いま概算を出すことは難しい。

## 一般会計補正予算2号

**問** 固定資産税の還付金・還付加算金の総額346万円の経過と対策を伺う。

**答** 今回の課税誤りについて、納税者の皆様に大変迷惑をおかけすることになり、お詫びする。

保安林に指定された山林は、翌年度から固定資産税が非課税となるが、一部に不要な税額を徴収していた。

令和3年度に一部指定保安林の税額の更正及び還付を行ったが、その後、山林所有者からの問い合わせで、他にも誤徴収があることが判明した。県から一部指定保安林リストの提供を受け、再調査した。

過誤の範囲は、昭和48年度から令和4年度の課税分まで、令和4年度は更正済み。還付対象期間は、平成19年度から令和3年度分までの15年間。それ以前は、確認できれば還付する。還付が生じる納税者は37名。8月

までに還付できるよう進める。

再発防止として、県から保安林指定通知を受けたら課税科目を確実に変更し、定期的にも確認する。担当者の異動の際に引継ぎを徹底する。



**問** 保安林に対して国民健康保険料の資産割を徴収した可能性はないか。

**答** 平成28年度以降、資産割を廃止したと記憶している。今後、更正決定を受けて確認作業を進めていきたい。

**問** 人事給与システム改修委託料191万1千円が必要になった理由を伺う。

**答** 国の法律の一部改正により、給与システム改修が必要となった。現在、協会けんぽに加入している会計年度任用職員が、本年10月以降は共済組合の組合員となり、医療保険等の短期給付健康診断等の福祉事業が適用される。

**問** アスベスト含有事前調査委託料724万9千円の対象施設とスケジュールを伺う。

**答** 対象施設は旧東栄小学校、青年の家、産業会館だ。来年度に旧東栄小学校の解体を見込む。

**問** 解体の優先順位を決めた基準は何か。

**答** 老朽化の度合いや、利用状況、地元の要望、借地料、今後の土地利用などの基本方針に基づいて考えた。旧東栄小学校は、利用の見込みがなく、景観や植木等の管理に地元も苦慮し、解体の要望もある。今後の敷地の利用の可能性も踏まえて決定した。

**問** 東栄診療所特別会計補正予算1号

遠隔読影委託料252万2千円について、CT画像の読影の外部委託が必要になった理由を伺う。

**答** 今年3月末まで担当医と丹羽前センター

## 文教福祉委員会

### 一般会計補正予算2号

**問** 薬局進入路整備工事請負費176万円の概要を伺う。

**答** 建設中の診療所等の敷地の西隣りに東栄薬局が新たに建てられる。高さ2m程の段差を薬局の方へ降りられるよう進入路をつくる町の敷地部分の工事費である。

**問** 薬局出店にあたり、この他に、町が補助金や物品購入費などを支出する予定はあるか。

**答** 他に支出の予定はない。

### 東栄町一般会計補正予算第3号

賛成6名・反対1名

**反対** 浅尾もと子 議員

私は、本日の追加上程を、今朝9時25分に議会事務局の電話で知った。議案は、この本会議の直前に配付された。町議会規則の先例集には、開会3日前までに提出議案を議長に送付するとある。直前の提案では、内容を調べられない。町は、会期延長や臨時議会で議員が理解するための時間を確保することができた。議会を大切にしてほしい。



長が読影を行っていた。医師から3月に委託したいと申し出があった。新城市民病院や佐久間病院も以前から委託しており、間違いや見落としをなくすために必要である。

**賛成** 森田 昭夫 議員

一般会計から特別会計への繰出金が不足したミスは、執行部（提案権）は陳謝したが、提案された議案を見落として審査し、決定した（議決権）議員8人には大きな責任があり議会として陳謝すべき。ミスが発覚した場合、法に基づき速やかに修正できるよう議員は協力すべきであり賛成する。



**過疎地域持続的発展計画の変更**

賛成6名・反対1名

**反対** 浅尾もと子 議員

町は、東栄医療センターと下川診療所を「財源が確保でき次第解体していく方針」と明記したが、解体費の見積もりをとっていない。町長が答弁したように、

医療センターの解体には多額の費用がかかる。町は令和8年度までの解体を目指すと言うが、本当に出来るのか。土地を提供した方々、病院を失う三輪地区の住民への配慮を欠いている。

**賛成** 伊藤貞千子 議員

今回の変更は、町道・農道・橋梁・簡易水道・浄水場改修・下水道の追加事業だ。住民が生活していくためのインフラ整備は必要不可欠。公共施設は、総合計画との整合性もとれ将来に渡り暮らし続けられるまちを現実する現れであり、法律制定の趣旨通りの計画変更である。

**一般会計補正予算2号**

賛成6名・反対1名

**反対** 浅尾もと子 議員

①耐震基準を満たす旧東栄小学校の解体が、地震で倒壊・損壊のおそれのある東栄医療センターや旧

奈根小学校より優先される理由がわからない。

②町は、固定資産税の課税額誤り306万4千円、還付加算金39万6千円について、返還対象者以外に公表する考えがない。町長が、原因・再発防止策を内外に示すことが信頼回復につながる。

**賛成** 森田 昭夫 議員

公共施設のアスベスト調査は、地域の事情や再利用の可能性、町の事情など一概に古いものから順にとは決められない。まずは当該地域と相談しながら決めなければならぬ。保安林を課税したうっかりミスが見

つかった場合、法治国家の日本は、地方税法は5年、民法は10年遡って還付することになっている。当該事業は、確定できる15年まで遡り、金利を付けて返還するものであり最大の誠意を示している。議会も速やかに還付できるように最大限協力すべきで賛成する。

**簡易水道補正予算1号**

賛成5名・反対2名

**反対** 浅尾もと子 議員

県は、国道151号線の改良工事で埋設する月パイプのトンネル残土が19万m

から30万m<sup>3</sup>に増加したため、道路の形状を変更すると説明。残土の9割が「要対策土（重金属）」という。要対策土は自然由来のヒ素などを含み、汚染対策が必要だ。

町は、埋設処理が適切か慎重に判断すべきだ。形状変更で取り壊される林業センター関係者の同意もないままの予算議決は拙速だ。

**賛成** 伊藤 紋次 議員

国道151号線奈根工区計画変更に係る三輪簡易水道特別会計補正予算は、設楽ダム関連事業の国道473号月パイプのトンネル工事に係る「国道151号線の線状変更と発生残土量の増加」による変更である。「線形変更」は、現線形から少し南に修正し、交通

安全、交通事故防止により寄与する計画変更と考える。また、水道中継ポンプ施設と林業センターが支障物件となるが、代替施設も建設されるため不利益はないものと考ええる。

「要対策土」については、設楽ダム関連事業出張所は「岩小谷トンネル」の実績もあり、問題無いものと考ええる。



トンネル残土埋設予定地（水道中継ポンプ施設等）



加藤 彰男  
議員



平和を希求する「まちづくり」と不戦の誓い

町の「平和宣言」と不戦の誓い

**問** ロシアのウクライナへの軍事侵略へは世界からの非難とともに、ウクライナ支援の取り組みも広がっている。東栄町では太平洋戦争までの戦没者の方が394名となる。「平和宣言」の取り組みはどうか。

きたい。

**答** 全国の自治体が恒久平和と不戦の誓いを行っている。8月15日終戦記念日、8月6日・9日の広島長崎への原爆投下に合わせ多くの自治体が市民に追悼を呼び掛けているが、町としてどうか。

**問** 全国のほとんどの自治体が加盟する「平和首長会議」に本町も加盟し、平和宣言等は約93%の自治体が行っている。宣言を今後検討したい。

**答** 福祉課長

現在、周知は行っていないが、今後検討していきたい。

**問** 町主催の平和祈念式典の取り組みと、遺族会の意見はどうか。

**答** 福祉課長

式典の取り組みが必要と考える。遺族会との話し合いをもち検討している。

**問** 教育基本法は世界の平和・人類の福祉・民主的な国家などについて述べている。平和や国際社会の理解の取り組みはどうか。

**答** 教育長

平和教育を直接扱うのは、道徳と社会科である。

る。小・中学校の道徳で「国際理解・親善・貢献」の学習を充てている。社会科は、小学校6年生や中学校で、世界大戦、日本と世界、日本国憲法などの授業を行っている。小・中学校の国語科では、戦争や原爆に関連した教材を扱い、中学3年生の英語科では、国を超えて助け合う気持ちも学習している。【別表】ウクライナの報道を目にする今、子どもたちが平和を考え、大切にする思いを育てることは、義務教育の重要な役割と考える。

道徳	小学校・中学校			
	小学校(6年生)		中学校(3年生)	
	日清・日露・太平洋戦争など	13時間	第1次・第2次大戦	15時間
社会	戦後から未来の日本	7時間	現代の日本と世界	15時間
	日本国憲法	6時間	日本国憲法	14時間
	国際連合	6時間	地球社会	15時間

〈小・中学校の世界と平和に関わる授業〉

**問** 「英霊顕彰録」(戦没者名簿・198

3年)に、当時の原田耕作町長が「日本国民として現世に生きる喜びと幸せを享受するだけでなく、厳しい国際情勢を常に直視し、唯一の原爆被災国としても、過去のいまわしい戦争の教訓をもとに、人類の恒久平和と楽土の建設のために、不眠の努力を続けなければならぬ」と寄せている。どう受け止めるか。

**答** 町長

元町長と同じ思いで、本当に重たい言葉と思う。不断の努力を続けなければならぬ。遺族会と相談し、平和式典などを前向きに検討していきたい。



新しい保健・医療・福祉のセンターを生きていくために

**問** 新しいセンターは、地域包括ケア推進計画のセンター機能の施設である。前医療センター長の丹羽先生の地域包括ケアシステムを学

習する必要がある。  
①地域包括ケアシステムの推進体制は。  
②町の総合計画・地域福祉計画との取り組みは。

**答** 福祉課長

①新しい複合施設は医療・介護・行政が集約し、総合的に対応できる。住民の意見を聞いていきたい。医療・介護・行政で定期協議を行っている。  
②地域福祉計画や総合計画と調整を図り進める。町民が主体的に関わり行政や専門機関が連携して、包括的に支援する体制を進める。

**問** 地域包括ケアは、今後高齢者が急激に増える大都市圏を想定したものと、という発言が当初されている。東栄町は、都市のように様々な(福祉・医療の)機能がなく、専門家の助言を得て、検討する必要がある。

**答** 福祉課長

近隣町村と連携し、専門家の助言も得て東栄町版「ケアシステム」が必要だと思ふ。



伊藤 芳孝  
議員



## 村上町政について

**問** この7年様々な事業に着手をされ、いろいろな出来事もあったが振り返ってどうか。

### 答 町長

町民の声を町政にとの思いで、町長室の開放・地区懇談会・おいでん家の対話等から多くの皆様のご意見を頂いた。そうした中で第6次総合計画を策定して頂き着実に進めている。多くの懸案事項も解決したが関谷邸だけが残っている。また奥三河4市町村との信頼関係が築けて良かったと思う。2期目はコロナに対応しながら医療・保健福祉・情報通信・教育ICT・インフラ整備などに取り組んだ、残念な思いは解職請求であり、町政の混乱を長期化できないと判断して退職し再選挙に臨んだ。将来安心し

て暮らせる町の実現に向けて全力で残りの任期を頑張る。

**問** 三遠が開通すれば本町は山里の中心になりませんが町長の目指す、または理想とする町の姿について伺う。

### 答 町長

人口が減少しても使いやすい町「小さな拠点」を構築したい。新診療所等の移転により暮らしに必要な施設や機能が集約され中心地にバスが乗り入れ、人が滞在し消費する場所「まちなかターミナル」の形成を目指す。

## 人口減少と子育て支援

**問** 過疎地にとつて一番の問題は人口減少だがそれには若い世代が住み子育てをしてもらうことだが、給食費や保育料などの支援を更に手

厚くできないか。

### 答 教育課長

全額補助としない理由については、衣食住の生活の三大要素については保護者に負担して頂くことで、児童生徒に「保護者に対する感謝の気持ち」を育みたい。

### 答 福祉課長

保育料無償化については、0〜2歳児の入園により保育料以外に保育士を充てる費用が必要で、今後は他の子育て支援施策とのバランスや近隣市町村の状況を見守りたい。

### 問

本町の子供たちは一度は都会へ出ていきます。そうした子供たちに帰って来てもらうことを考えたい「やっぱり自分の子供を育てるなら、自分が育つたふる里東栄町で」と思ってもらう。そのあたり「郷土愛・ふる里を思う気持ち」を学校ではどのように指導されているか伺う。

### 答 教育長

小中学校それぞれ、教育目標に位置づけている。年間70時間程度の総合的な学習の時間を中心に、「町のことを学ぶ」「町に出て学ぶ」「町のために活動する」ことを通して、郷土への思いを育てている。教科の学習だけでなく、小学生のまち巡り事業の体験や消防団の防火活動への参加、中学校生徒会の河川清掃の企画などは成果の表れと考える。

### 問

若い人に住んでもらうには働く場所が必要です。町外通勤者への支援や企業誘致について認識を伺う。

### 答 総務課長

通勤費の補助については移住者を対象に交付、企業誘致は労働力や用地が課題だが努力したい。

## 森林環境譲与税について

**問** 森林整備のため先行配分されているが、使われずに基金へ積

み立てられていることが問題になっているが現状と今後の対応は。

### 答 経済課長

「森づくり基金」に間伐・人材育成・担い手の確保・木材利用の促進・普及啓発等の財源として約58%(5500万円)が積み立てられている。今後の対応としては、林務関係者の協力を得て「森づくり基本計画」を策定し活用していきたい。



道路沿い障害木の整備状況



山本 典式  
議員



## 町長のいう危機的財政状況は本当なのか

**問** ①町長に財政状況を質問した際「現状は非常に苦しい財政状況にあつてこのままいけば財政破綻になる」、一方で「健全財政については今の状況でいけば将来の見通しは大丈夫と思う」とこの相反する答弁はあり得ない、どうか。

②町長は、起債償還額の見通しを「ピークは令和6年度、以降は年々減少、その後は3億円になる」、例えば令和8年度頃には保育園始め大型施設建設事業費約14億円の借金返済が始まる。今後の事業計画も織り込んだ上の発言か伺いたい。

③町長は、起債償還額の見通しを「ピークは令和6年度、以降は年々減少、その後は3億円になる」、例えば令和8年度頃には保育園始め大型施設建設事業費約14億円の借金返済が始まる。今後の事業計画も織り込んだ上の発言か伺いたい。

④副町長は過疎債について「7割の交付税で補填充当があるので大丈夫」又「むしろうまく利用するのが私達の手法である」と断言、言葉の響きはよいが借金には間違いなので慎重さは必要、どうか。

### 答 副町長

①財政シミュレーションは過去には学校建設、保育園建設等の償還も含んで、住民サービスには影響は出

ていない。そういう意味で将来の見通しは大丈夫と回答。「財政破綻」との回答はしていない。

②経常収支比率は財政指標のひとつであるが、この数値をもって財政状況を語るものではない。東栄医療センター特別会計が公営企業会計でなくなり、繰出金が経常経費でなくなった事が要因のひとつ。コロナ対策が影響したとの認識はない。

③保育園建設始め大型施設に係る借入れと道路整備の借入れを見込んだ上で令和6年度ピークと回答、大きな借入れがなければ一気に減少する。

④自主財源に乏しい本町の様な過疎自治体には補助金に代わる財源として有効に利用したい。

### 問

①町長の財政破綻の理由は要約すると「自主財源を見出せなく苦労している」「依存財源に頼るしかない厳しい財政」「独自事業の展開は非常に

苦しい」以上の3点を答弁。地区懇談会で財政状況の質問があつたが、町長は健全財政の一言で済ませてしまつた。町長の公約に住民とのキャッチボールな

②令和2年度の76.2%の数値は、交付税をもらっていない豊田市よりも良い数値なので、おかしいと思いませんか、伺いたい。

③今回の過疎債の借入れは当初3億円だったのが今は6億6千万程に膨らんでいるが、これが副町長のいう過疎債をうまく利用するという事が、どうか。

④この6億6千万円は施設建設費の半分程、借金で建てたとも言える。当町も臨財債を除くと借金が35億円程、過疎債を返済する場合、仮に10年間ですれば人口も減少し財政も小規模となり、借金返済は重い負担となる。

### 答 町長

過疎債だから大丈夫という事はない。

①懇談会のキャッチボールは、それぞれのキャッチボールで、財政状況は単年度です。問題は無いと思う。

### 答 副町長

②76.2%は数式で計算した結果であり、それがいいと言っている訳ではない。

③確かに起債額は増加した。補助金の予定が見込むことができなくなり計画変更となつた。今後資金の償還計画を立てていきたい。

④過疎債を無限大に借りるとは言っていないし、貸してもらえない。決して過疎債だから大丈夫といった財政運営をしているつもりはない。







伊藤 真千子  
議員



## 町の空家の現状・対応・取り組み

**問** 少子高齢化となり空家対策が必要である。空家が減り灯りが

灯ることはいい事だが町民は、どんな人が来るかドキドキ。田舎は、自助・公助・共助・互助で生活している。平成30年度に町内一斉空家調査を実施、300件の空家を確認したとあるが、現在の、空家件数と65才以上の一人又二人世帯数は。

**答** 総務課長

その後調査はしていないが令和2・3年で37世帯が入居している。65才以上一人又二人世帯は令和4年3月末現在674世帯ある。

**問** 空家戸別事前意向調査を行う必要があると思うが町の考えは。現在の空家情報収集方法は。また空家登録申請書の中に賃貸等相手側

に対する要望事項の記入内容は。

**答** 総務課長

空家戸別事前意向調査は考えていない。東栄町のホームページで町内に空家をお持ちの方、賃貸、売却の意向のある方は「空家登録申請書」を郵送・ファックス・メールで総務課までと案内している。また要望事項は、地元のお祭り・行事・組の付き合いに参加等であるが、個人賃貸契約の方もいるので全てではない。

**問** 空家対策として町が出している支援金補助・支援補助・活用制度の説明またその他補助金・制度・条例があるか。

東栄町空家活用支援補助とは、5年以上在住する意志を持つている入居者に、空家の片づけやリフォームの補助。大家・入居者どちらでも使用可。補助額、上限30万円の二分の一補助。加算措置4項目がある。東栄町定住促進支援補助とは、町内に住宅取得者に初期費用の負担軽減。東栄町空家等情報活用制度とは、空家バンクであり空家登録申請書に記入し貸手と借手の双方が情報提供。その他、東栄町空家等適正管理条例・定住促進空家活用住宅の設置及び管理に関する条例及び施行規則・若者定住奨励金・住リリフォーム補助事業等、詳しい説明は総務課で行っている。

**答** 総務課長

東栄町空家活用支援補助とは、5年以上在住する意志を持つている入居者に、空家の片づけやリフォームの補助。大家・入居者どちらでも使用可。補助額、上限30万円の二分の一補助。加算措置4項目がある。

東栄町定住促進支援補助とは、町内に住宅取得者に初期費用の負担軽減。

東栄町空家等情報活用制度とは、空家バンクであり空家登録申請書に記入し貸手と借手の双方が情報提供。その他、東栄町空家等適正管理条例・定住促進空家活用住宅の設置及び管理に関する条例及び施行規則・若者定住奨励金・住リリフォーム補助事業等、詳しい説明は総務課で行っている。

**問**

平成26年度制定の空家対策の推進に関する特別措置法(特措法)の説明と自治体の活用方法は。また平成30年度に特定空家に至りそうな空家のその後は。

**答** 総務課長

特措法では、自治体が空家の実態調査や所有者への指導・空家への柔軟な転用や活用ができるように定められ周囲への危険や景観をそねる空家を自治体が「特定空家」と定めることができ空家の立木の伐採や住宅の解体撤去等の助言・勧告・命令・行政執行も可能な住み手も所有者も不明な空家の処分を行政ができるようになった。

東栄町空家等対策協議会と判断基準チェックシートを参考に一軒の特定空家を選定。現在所有者と今後の対応を協議中。

**問** 住宅を壊し更地にすると固定資産税が高い、そのままの方が安いとは本当か。

**答** 総務課長  
住宅が建っている場合安くなり住宅を壊して他の用途に使用すると高くなる。また特定空家に指定されると高くなる。

**問** 所有者に固定資産税の説明はしてあるか。また空家の理解を深めるために内容説明を所有者に送る計画はあるか。

**答** 総務課長

毎年4月に納税通知書を送り理解して頂いている。

**答** 総務課長

内容説明を送る考えはない。特定空家には個別に対応をする。

**問** 空き家の解体費用を出す計画は。

**答** 総務課長

補正予算の対応と考えている。



(空家)



浅尾もと子  
議員



### 全世帯への戸別受信機の設置を

**問**

① 町が無償貸与した戸別受信機等の設置件数を伺う。

② 町のアンケートでは、携帯電話を持たない町民は671人。貸与申請の声かけは、いつ実施するか。

③ 戸別受信機を全戸に設置するべきだ。町の認識を伺う。



〈町民宅に設置された戸別受信機〉

**答** 総務課長

① 6月7日現在、タブレット0件、戸別受信機38件。貸与対象は119世帯だ。6月にチラシを回

浅尾もと子  
議員



覧し、対象世帯への通知や戸別訪問等を行って設置を進めている。③ 全戸に設置する考えはない。

### 御殿区の悪臭被害と悪臭防止策

**問**

直近2年間の苦情件数と町の対応を伺う。悪臭防止法に基づく調査・勧告・命令を行ったか。

**答** 住民課長

記録が残っておらず、正確な苦情件数はわからない。苦情が入れば、現地に向いて対応している。悪臭防止法に基づく調査等は、臭気測定の数値が基準値以内であるため行っていない。

**問**

住民は苦情を言うことさえ諦めている。本当に苦情に対応してもらえないか。

**答** 住民課長

今年度の苦情3件には、いずれも課長が現地へ出て確認している。

**問**

町は、事業者が今年度に施設内の乾燥機の更新する予定だと言いが、いつか。

**答** 住民課長

臭いが漏れる乾燥機の溶接部分は修繕を繰り返している。新品に取り替えるとのことだが製作段階であり、時期ははっきり聞いていない。

### のき山耐震改修に町民の理解はあるか

**問**

のき山学校耐震改修事業は実施設計の段階であり、基本設計で示された概算工費は1億5255万円だ。

① 町は、事業内容と概算工費について町民の理解を得ているか。  
② 財源と金額を伺う。

**答** 総務課長

① 総合計画などをパブリックコメントに付した。実施設計で工事費等が出たら新年度予算

に計上し、周知したい。  
② どういった交付金や補助金のメニューがあるか検討中である。

### 持続可能な町営バスに

**問**

町営バスの予算は、歳入166万円、歳出4601万円だ。人口減少、高齢化、自主財源が減少する中、交通手段の在り方が問われている。

① 昨年度の町営バス1台当たりの乗車人数を伺う。  
② 新路線「まちなか線」の乗車人数や、採算シミュレーションは行ったか。新たな事業費は発生するか。

③ 町は今年11月、町営バス東園目線・御園線を廃止する。予約バスで対応できるのか。

**答** 総務課長

① 基幹バス3路線（東栄線、豊根東栄線、東栄線）は1運行当たり2.4人、支線バス2路線（御園線、東園目線）1.7人、予約バス5路線1.3人。  
② シミュレーションはしてい

ないが、現在の経費と同程度で運行できる。  
③ 対応できる。

### 職員の不祥事への町長の対応

**問**

盗撮および酒を飲んで車を運転した職員の処分は、町長、副町長、総務課長の印鑑しかない。新たな不祥事が秘密裏に処理される恐れがある。町長に、被害者や町民への謝罪、事案の経緯と再発防止策の公表を求め

**答** 町長

今回の不祥事は、いざいざも刑事処分の対象ではない。町は、公表の指針を規定していない。人事院の基準では基本は公表だが、被処分者にも配慮されている。東栄町では事実上特定できてしまうため、慎重に検討していく。

**問**

被害者への謝罪はないのか。

**答** 町長

刑事処分の対象ではなく、和解されている。

## 東栄中 3つの「あい」 出会い ふれ合い 学び愛

教育目標の達成に向け、「3つのあい」を掲げています。

**「出会い」**とは、自分を変えられる、すべての人・こと・ものとの接点です。特に、「新たな自分」との出会いに期待をしています。進級した学級や、新たに集った委員会活動、新たな立場で取り組む部活動などで、今こそ「変わるべき」自覚が芽生える時です。また、「仲間のよさ」を再発見することも、大切な出会いになると思います。

**「ふれ合い」**とは、思い・考え・力の「出し合い」です。お互いに発信をして、理解し合って、行動できたらと思います。仲間とともに、「笑い合おう」「認め合おう」「高め合おう」、安心して過すことのできる学校をつくっていきます。地域の皆さん方にも、たくさん関わっていただけるよう、積極的に、町に飛び出したいと思えます。

**「学び愛」**とは、教育愛に満ちた教師集団でありたいという私たちの願いと、家族愛に支えられ、仲間愛にあふれた生徒を育みたいという思いを表現した「造語」です。仲間とともに、学ぶべきものを「感じて」真つすべしに向き合うことで、「感動」や「感謝」の生まれる学習活動を展開し、学びの質を高めていきたいと思えます。

本キーワードのもと、新たな東栄中を創り出していきます。

小中学生の様子は、学校ブログから知ることができます。ぜひ訪ねてみてください。



東栄小



東栄中

校長 夏目 貴司



## No.5

### 人生なかよく 結婚58周年を迎えられた 伊藤様

仲睦まじく共に力を合わせ、ご家庭の繁栄と町の発展に寄与され結婚58周年を迎えられたご夫婦を紹介します。

人口減少・少子高齢化が進む中で、高齢者介護・福祉のあり方等課題となっています。長い人生を生きるためのお手本として、町の未来を照らすヒントを教えてくださいました。ありがとうございます。

Q 仲良く過ごせる秘訣は？

A 身体をいたわりながら好きな畑仕事をする事。

Q これからの目標は。

A 孫たちが「おじいちゃんおばあちゃんの作った野菜は、美味しい」と言ってくれるのでその言葉を励みに野菜作りをすること。

Q 町や議会に望むこと。

A 診療所が近くなるのはうれしいが足の確保を充実して欲しい。本郷トンネルの三輪方面から入るカーブが暗く怖い。もう少し明るくして欲しい。



美須子さん

富康さん

# 【議会・管内視察】

## 新しい保健・医療・福祉の複合施設の 建築状況を視察しました。

6月16日の議会本会議（最終日）終了後、現在建築工事が進められている「保健・医療・福祉の複合施設」の工事状況を議員と町長をはじめ執行部が視察しました。

担当の福祉課と施工管理を担っている徳倉建設の担当者から説明を受けながら、建物の外観・外構を見た上で建物内部の作業状況を確認しました。また、工事責任者の説明にそれぞれ質問しながら、「医療」「福祉」「保健」「子育て」の各フロア（区画）を回りました。

全体の工事は、11月の開所に向けて順調に工事が行われています。5月～6月に「施設の通称（愛称）」の募集も行われました。

これから町の保健・医療・福祉の総合的なセンターとして、私たちのいのちと健康を支える施設として期待されます。

（加藤編集委員）



# 議会活動報告

4月

東栄小学校入学式  
東栄中学校入学式  
議会編集委員会（138号）  
浜松湖西豊橋道路建設促進期成同盟会総会  
議会編集委員会（138号）  
東三河縦貫道路建設促進期成同盟会総会  
郡正副議長会

5月

湖西市 市政50周年記念式典  
議会臨時会  
議会運営委員会  
東三河広域連合 議会全員協議会  
愛知県交通安全協会  
設楽支部 東栄分会総会  
東栄町商工会 総会  
東栄町観光まちづくり協会 総会  
郡正副議長会  
東三河広域連合 議会臨時会  
広域農道奥三河線開通記念式典  
全国町村議会議長研修会

6月

議会運営委員会  
東栄町シルバー人材センター総会  
第2回定例会 議会本会議（開会）  
議会一般質問  
北設広域事務組合 議会臨時会  
新城防火協会 総会  
議会総務経済委員会、議会文教福祉委員会  
議会運営委員会  
第2回定例会 議会本会議（閉会）  
議会管内視察  
議会編集委員会（139号）  
愛知東農業協同組合 総代会  
東栄町森林組合 総代会

## 9月定例会の予定

- 本会議は午前10時から開催します。（日程は変更になる場合もあります）
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。（電話 0536-76-0505）

9月 6日(火)	本会議(議案上程・説明・質疑)
9月 8日(木)	本会議・一般質問
9月 12日(月)	決算特別委員会
9月 13日(火)	総務経済委員会・文教福祉委員会
9月 16日(金)	本会議(委員長報告・討論・採決)

編集委員会 委員長：伊藤真千子／副委員長：加藤 彰男／委員：浅尾もと子

発行責任者 議長：原田 安生



とうえい議会だよりは、環境に優しい  
植物油インクを使用しています

発行／東栄町議会・議会だより編集委員会  
〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505